

# あらぶんちよ散歩 vol.071

## そと かん だ ろ く ち ょ う め 外神田六丁目

旧練成中学校を改修して「アーツ千代田 3331」が誕生し、新しい人の流れができてゆるやかに変わりつつあるエリア。オフィスビルの合間に、路地に、新旧のお店がポツポツとあり、下町らしい路地探索が楽しめます。



1 アーツ千代田 3331 CUBE shop&gallery

2 SHANGS CAFÉ

3 花ぶさ

4 varench apart 15

5 過橋米線

Map

湯島駅 千代田線 東京メトロ

昌平橋通り

三組坂下

中央通り

末広町駅 銀座線 東京メトロ

外神田六丁目

上野へ



今月のエリアウォーク

歩けば湯島や上野という立地で、坂道もないので散歩にはもってこい



### アーツ千代田 3331総括ディレクター 中村政人さん

町に寄り添い、社会のためのアートを作っていきたい

「僕のアート活動は、アート界のためのアートではなく、誰の中にもある創造性を開放すること——その機会を作り続けるプロセスそのものが作品だと思っています。みんな、小さい頃は歌って踊れる絵かきだったわけで、それが大人になるにつれて心の中に表現したい気持ち=アートを閉じ込めてしまっている…。人々が皆、創造になれる場所を、と提案したのが「アーツ千代田 3331」です。これまで分かれていた公園と中学校校舎を一体化し、誰でも自由に入れて、奥にあるギャラリーでは先鋭的なものから親しみやすいものまで幅広い

アートに触れられる、開放的な設計にしました。今年で4年目を迎えますが、細かいものまで数えるとこれまでに1,000以上の活動を行っています。日本の老舗の約7割が神田にあるそうです。物作りのまち・神田が抱える歴史的・文化的な厚みにきちんと僕らが寄り添って、社会のためのアートを作っていきたい。馬喰町CETの成功例もありますし、1人の人が創造的になると、町が創造的になるんです。そんな活動の拠点、アートセンターにアーツ千代田 3331がなれば、と。5年後、10年後の神田をお楽しみに」



アーツ千代田 3331  
住所:千代田区外神田6-11-14  
TEL.03-6803-2441  
10:00~21:00(催事により異なる)  
年中無休  
<http://www.3331.jp/>

### 1 3331 CUBE shop&gallery

アーティストの作品や感度の高い雑貨が並ぶ

アーティストやデザイナーが手がけた、ユニークな雑貨や作り手の顔が見える品々がそろったアンテナショップ。小さな箱が並ぶボックスギャラリーは、レンタルスペースとしてさまざまなクリエイターの作品を展示・販売している。

→伝統工芸品を現代的にデザインしたものや学校系グッズなど

住所:千代田区外神田6-11-14 アーツ千代田 3331 1F  
TEL.03-6803-2441  
営業時間:12:00~19:00  
定休日:火

### 2 varench apart 15

オブジェ的なサポテンと多肉植物に出会えるお店

オーダーメイドで花束やディスプレイなどを手がけている前芝さんが今年4月に開いたアトリエ兼ショップ。全国を回って収集してきた個性豊かなサポテンは、個展やギャラリーへの差し入れにも好評とか。3,000円台からある。

住所:千代田区外神田6-16-3 #201  
TEL.03-5817-4319  
営業時間:11:00~20:00  
定休日:不定休

### 3 花ぶさ

池波正太郎が愛した古き良き料理屋さん

来年で創業50年を迎える、昔ながらの趣きを大切にされた割烹料理店。常連だった池波正太郎が命名した千代田膳(5,250円)のほか、コースでもアラカルトでも注文できる。お昼は季節の炊き込みご飯が付いた花ぶさのご飯セット(1,050円)が人気。

住所:千代田区外神田6-15-5  
TEL.03-3832-5387  
営業時間:11:30~14:30、17:30~22:00  
定休日:日・祝

### 4 SHANGS CAFÉ

自家焙煎&挽きたての1杯はテイクアウトもOK

毎日、少量ずつ焙煎し、注文毎に挽きたてを提供している、こだわりの喫茶店。豆は常時12種類。「100g500円から販売しているので、豆を購入していく方も多ですよ」と上田さん。バケットサンドやガトーショコラなど手作りフードも充実。

住所:千代田区外神田6-16-9外神田千代田ビル1F  
TEL.03-5812-1186  
営業時間:11:00~19:30、土日祝12:00~18:30  
定休日:無休

### 5 過橋米線

東京でも珍しい、中国の雲南料理が楽しめるお店

こちらの名物は「薬草の故郷」と言われる雲南省独特の料理。鶏油で蓋をしたアツアツのスープに、具材や米粉の麺(米線)を浸して食べる過橋米線と、長時間水蒸気で蒸して作る気鍋料理が代表的なメニューだ。お昼は700円から。お得な食べ放題メニューもあり。

住所:千代田区外神田6-5-11 MOAビル1F  
TEL.03-3835-7520  
営業時間:11:30~14:30、17:00~23:30  
定休日:無休

### Event この秋、神田がアートに染まる! 「TRANS ARTS TOKYO 2013」開催

昨年、旧東京電機大学校舎(錦町2丁目街区)に約300人のアーティスト、1万人以上の来場者を集め、話題を博したアートプロジェクトが今年も開催される。今年はアーツ千代田3331やWATERRASなども加わり、複数の拠点から同時多発的にアートや音楽、ダンス、映像も含めたさまざまなジャンルの表現が行われる。神田のまちをテーマにした展覧会「メイド・イン・カンダ」のほか、徳川歴代将軍をモチーフにした和菓子の試作など、親しみやすい企画も目白押し。神田のまち全体が躍動する、濃密なアートを肌で感じるチャンスです!

写真家・池田晶紀による神田子のポートレート、木下栄三作「徳川将軍菓子つくし十五代」絵空堂菓子本舗

「TRANS ARTS TOKYO 2013」  
日時:10/19(土)~11/10(日)12:00~19:00(最終入場18:30)  
会場:アーツ千代田 3331、神田錦町 共同ビル、WATERRASほか  
入場料:800円(期間中何度も使えるパスポート制)  
<http://www.kanda-tat.com>

### 歴史 江戸時代には大名屋敷が並び「五軒町」と呼ばれていた

江戸時代、この界隈には5家の大名屋敷が立ち並んでおり、「五軒町」と呼ばれていました。明治維新でこれらの大名屋敷は政府に召し上げられ、桑や茶の植え付け地となりました。明治5年に「神田五軒町」と名付けられ、人家が立ち並ぶようになり、明治30年代には町はおおいに賑わいました。そして、昭和39年に千代田区の住居表示の実施によって、現在の「外神田六丁目」となりました。

←町名由来板は末広町駅4番出口すぐ